

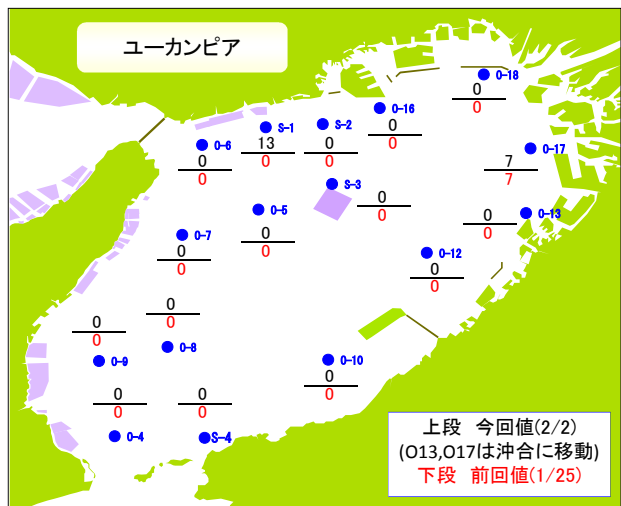
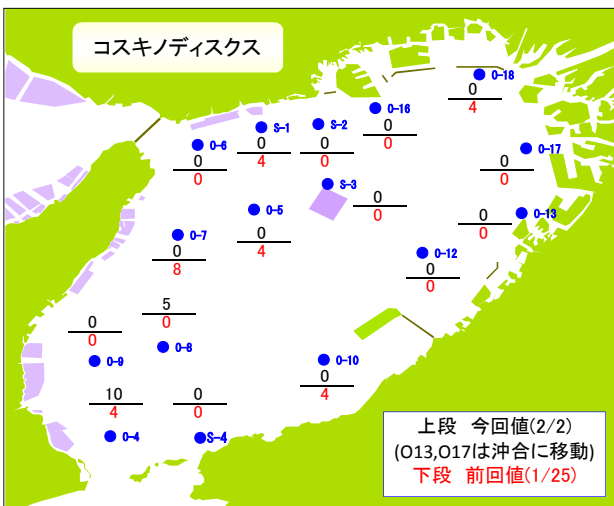
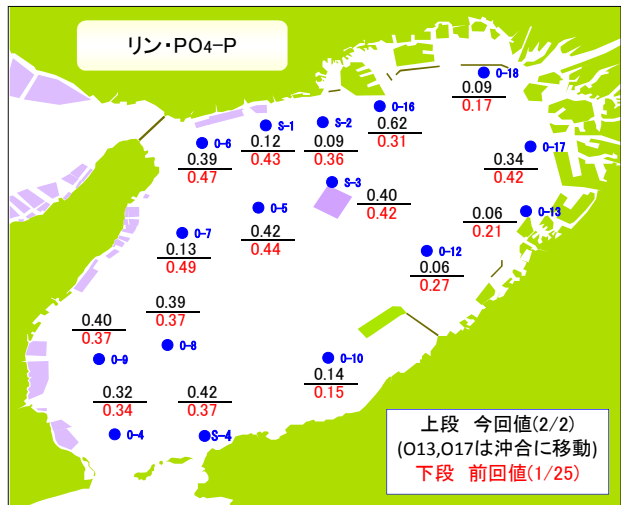
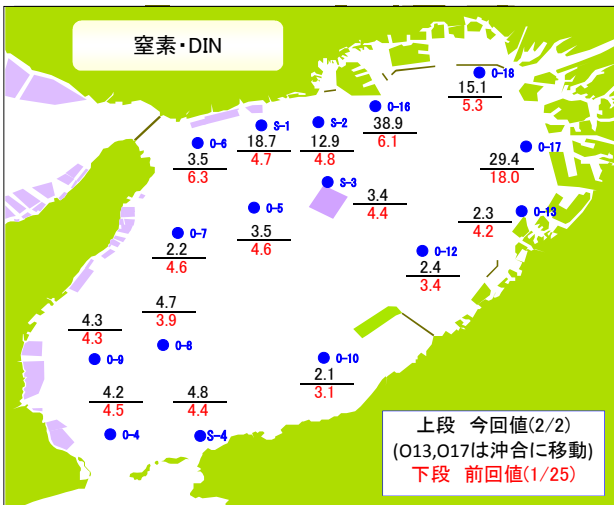
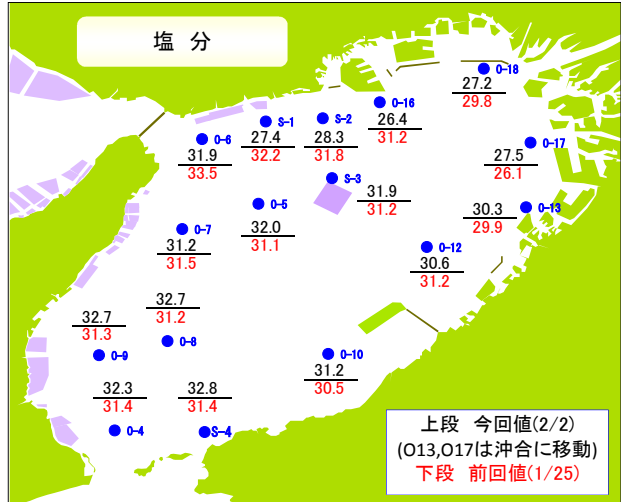
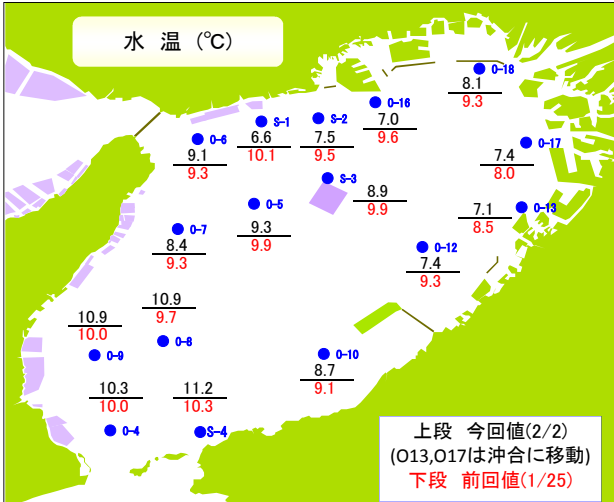
ノリ養殖環境速報 KO-29-03号 (大阪湾)

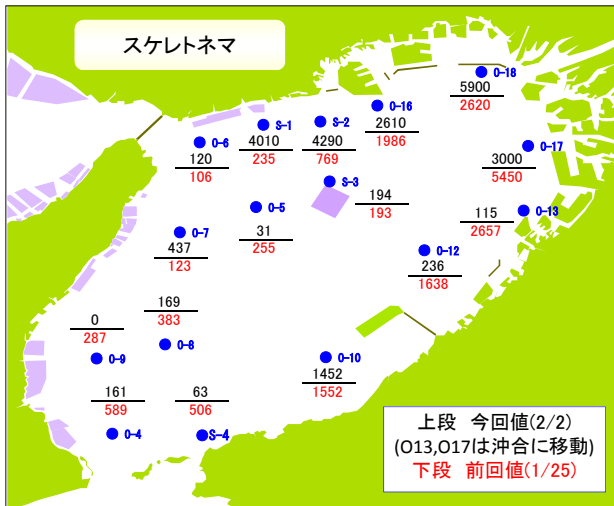
発行 平成30年 2月 5日
 兵庫県水産技術センター(078-941-8601)
 兵庫のり研究所(078-942-1531)

※平成29年度から「珪藻赤潮情報」の名称を「ノリ養殖環境速報」に変更しています
 2月2日の調査結果をお知らせします。

続く寒波の影響で水温は低い状況が続いており、特に神戸市地先では6.6~9.1℃とかなり低くなっています。
 湾奥から神戸市地先にかけての海域では、陸水の影響を受け、栄養塩(DIN)は非常に高くなっていますが、水温・塩分は低くなっています。また、この海域ではスケルトナマが大量発生しており、リンの値は低くなっています。
 それ以外の海域では、DINは今のところ3~4 μg-at/Lですが、漸減傾向となっています。
 引き続き、今後の情報に注意してください。

(次回は2月16日頃発行の予定です)





この情報は、水産技術センターホームページ(<http://www.hyogo-suigi.jp/>)の「珪藻赤潮情報(大阪湾)」でもご覧頂けます。